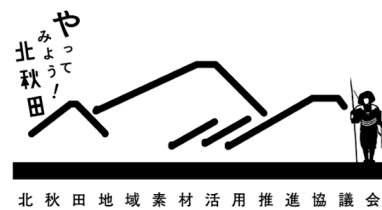


「秋田県観光創生推進事業」を活用しています。

主催：やってみよう！北秋田

秋田内陸線沿線を舞台にした

ローカルエッセイ



コンテスト

作品提出〆切：9/30(金)

※当日消印有効

鉄道の旅を書く。
Writing a Journey by Rail.



応募資格は不問。

秋田での旅、秋田内陸線での旅をエッセイに書いてみませんか？
あなただけの旅先の経験を、ぜひ教えてください！

マタギ言葉で
「ホロホロカチョ」
(たくさんたくさん入った箱)



作品テーマ

「秋田内陸縦貫鉄道（秋田内陸線）での旅」
をテーマとしたエッセイ

- ・鉄道に関する知識や専門性は選考基準となりません。
- ・未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・昨年以前の旅が題材でも可。

賞品

大人の部：マタギの玉手箱（5名様）

※最優秀賞は作品をベースとしたPR動画を作成させていただきます。

子供の部：図書カード3,000円分（5名様）

入賞作品は、「やってみよう！北秋田」、秋田県、地域関係団体などのWEBページで公開するほか、冊子に掲載し内陸線主要駅・沿線施設へ配布させていただきます。

詳しくは裏面をご覧ください▶▶



参加方法

A. 「秋田内陸ワンデーパー」をもらって旅する

- ▶ 右記「お申込み・提出」よりチケットをお申込みください。
- ▶ 旅行予定日前日までに秋田内陸ワンデーパーの引換券を送ります。
- ▶ 内陸線の指定駅でチケットと交換し、ご旅行ください。
- ▶ 締切日までに作品をご応募ください。

B. 作品のみ応募する

- ▶ ご自身のプランニングでのご旅行や過去の旅を題材に、作品をお書きいただき、締切日までに応募ください。

※「秋田内陸ワンデーパー」とは…
秋田内陸線が全線乗り放題の切符です。
(大人2,500円・子供1,250円)

応募原稿について

- 作品内に下記ワードを1回以上入れてください。
「ガッタンゴットン」「秋田内陸線」
- 枚数(400文字詰原稿用紙換算)
大人の部(高校生以上): 3~5枚
子供の部(小中学生): 1~3枚
・原稿は縦書き。書式(フォントなど)は不問
・ファイル形式はワード「.docx」「.doc」のみ受け付けます
・手書き原稿可

【注意事項】

- ・1人何作品でも応募できます。
- ・作品応募の際はアンケートへの回答を必須とさせていただきます。
- ・作品の返却は致しません。
- ・受賞作の著作権は「やってみよう! 北秋田」に帰属します。
- ・最優秀作品をベースにしたPR動画を制作し、内陸線HPを始めとして動画サイトや各種メディアへ配信いたします。
- ・選考に関するお問合せには応じられませんのでご了承ください。
- ・秋田内陸ワンデーパーの配布上限数に達しだい、申込み受付を終了します(作品のみの応募は上限なく受付ます)

旅のお役立ちリンク集

やってみよう!
北秋田

内陸線
「旅のレシピ」

北秋田市
観光物産協会

仙北市
田沢湖・角館
観光協会



選考委員(※敬称略)

選考委員長・西木 正明(小説家)
櫻井 寛(鉄道フォトジャーナリスト)
森川 あやこ(鉄印女王)
大穂 耕一郎(秋田内陸線サポーター)

締切日

- 「秋田内陸ワンデーパー」お申込み: 9月10日(土)
- 作品応募締切: 9月30日(金)
※両方とも当日消印有効

結果発表: 2022年11月上旬

※「やってみよう! 北秋田」HPでの発表、並びに当人へのご連絡

お申込み・提出

◎ フォームから応募する場合

下記QRコードからフォームを開いてお申込み・ご応募ください。

秋田内陸
ワンデーパー
申込み



作品応募
フォーム



◎ メールまたは郵送で応募する場合

以下の項目をメールまたは紙面に記載の上、下部記載の宛先までお送りください。

- ・氏名(ペンネーム併記は任意)
- ・住所/電話番号/年齢
- ・応募予定部門(大人の部または子供の部)
- ・E-mailアドレス(郵送の場合は任意)
- ・出発予定日(秋田内陸ワンデーパー申込みの場合)
- ・応募作品を添付(作品応募の場合)

※応募条件であるアンケート用紙は別途お送りします。

お問合せ先/メール・郵送での送り先

秋田内陸縦貫鉄道株式会社

総務企画課: 齋藤

〒018-4613 秋田県北秋田市阿仁銀山字下新町41-1

TEL: 0186-82-3231 / FAX: 0186-82-3793

E-MAIL: m-saito@akita-nairiku.com

URL: <https://www.kitaakita-kankou.jp/yattemiyokitaakitaTOP/>

※この事業は、「やってみよう! 北秋田」より受託し行っております。

後援: 秋田県教育委員会